

2011年6月 NO2 測定活動結果

2011年11月 埼玉県生協連

1. 2011年度測定活動について

(1) 測定日時

2011年6月2日(木)～3日(金) にかけてNO2簡易カプセルによる一斉測定を実施しました。

(2) 測定に参加した団体と有効データ数

以下の4団体が参加し、全体で1,903件の有効データが採取されました。

医療生協さいたま 881件 (昨年1,278件)

生活クラブ生協 474件 (昨年532件)

さいたまコープ 76件 (昨年66件)

新日本婦人の会 472件 (昨年445件) 合計1,903件 (昨年2,463件)

※種別内訳

「通常測定」(地上1.5mの野外で測定) 件数1,826件 (昨年2,360件)

「特定測定」(室内・高層・移動物で測定) 77件 (昨年103件)

※県外1件の測定値は除外しました。

(3) 市町村別データ数

測定数20以上の自治体33(昨年39)、同20未満の自治体40(昨年32)、データのない自治体は0(昨年2)でした。 *さいたま市は区別でカウントしています。

(4) 通常測定の市町村別データ件数(100件以上)

100件以上の測定数となった自治体は川口市174件、所沢市116件の2市でした。

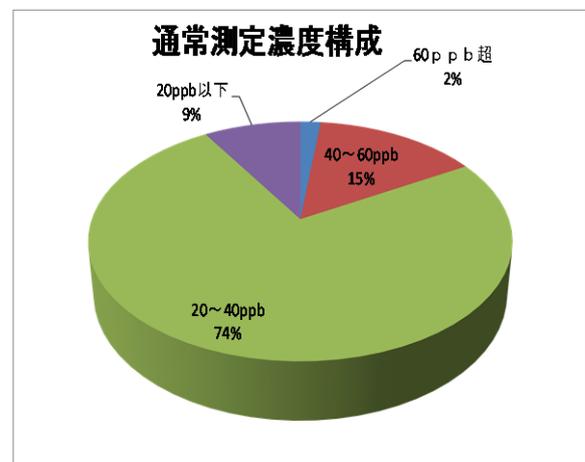
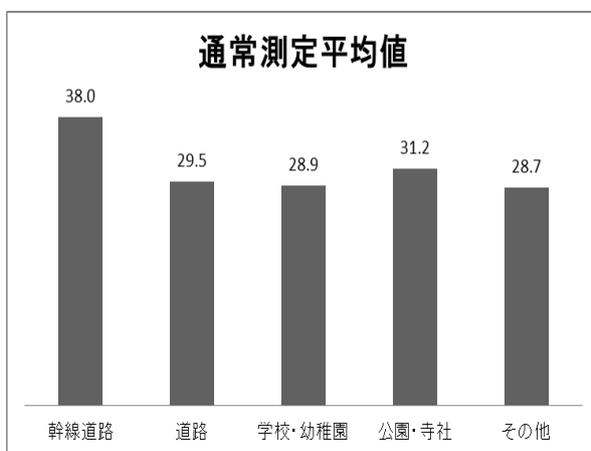
2. 測定結果について

(1) 通常測定の平均値

通常測定の総平均は31.2ppbになりました。昨年6月の総平均23.9ppbに比べ高めの数値となりました。埼玉県の測定局の平均は29.3ppb(昨年19.8ppb)でした。

今回は昨年よりも高めの値でしたが、測定開始当日の2日は雨が降り、風が北西の微風、翌日も天候は回復しましたが風は南東方向からの微風でした。両日とも平均の風速は1.6m/sでした。今回、NO2濃度が高めになったのは、風が弱く大気の滞留によるものと考えられます。

(2) 状況別の数値(通常測定)



状 況	件 数	割 合	平均値	昨年値
幹線道路(片側2斜線以上の道路沿い)	248件	13.6%	38.0ppb	27.6ppb
道路(それ以外の道路沿い)	1,431件	78.5%	29.5ppb	23.0ppb
学校・幼稚園(敷地内)	90件	4.9%	28.9ppb	21.7ppb
公園・寺社(敷地内)	26件	1.4%	31.2ppb	21.0ppb
その他	27件	1.5%	28.7ppb	27.9ppb

(3) データ数20以上の自治体の市町村別の平均(通常測定)

数値が高い方から、行田市(39.0ppb)、朝霞市(35.9ppb)、狭山市(35.6ppb)の順でした。今回は、西部第1地域、利根地区、東部地域の平均値が高くなっています。また、データ数20以上の自治体の平均は、0~20ppbの間にある自治体が8自治体、21~40ppbの間にある自治体が30自治体あり、二酸化窒素の環境基準の40ppb以下で41ppbを超えた自治体(平均値)はありませんでした。(昨年、41ppbを超えた自治体は13)

(4) 個々のデータ(通常測定)

現行ゾーン基準の61ppbを超えるものは22件(0.9%)、ゾーン内である41~60ppbまでの件数が130件(5.5%)、旧基準の20ppb以下であったのが989件(41.9%)でした。

(5) 状況別データ(通常測定)

幹線道路では60ppbを超える地点が一般道路に比べて3倍以上の割合を占め、41ppb~60ppbの割合は、幹線道路では一般道路の約1.3倍になっています。

(単位 ppb)	通常全体	幹線道路	道路	学校・幼稚園	公園・寺社	その他	特定測定
61超	0.9%	2.4%	0.7%	1.7%	2.9%	0.8%	0%
41~60	5.5%	6.6%	5.0%	1.7%	0%	9.8%	0.9%
21~40	51.7%	64.5%	48.6%	38.0%	31.4%	69.7%	37.9%
0~20	41.9%	26.5%	45.7%	58.6%	65.7%	19.7%	61.2%

(6) ワースト100位まで

地域で見ると、狭山市17ヶ所、所沢市12ヶ所、さいたま市見沼区9ヶ所、朝霞市とさいたま市大宮区がそれぞれ6ヶ所でした。状況別では幹線道路が13%、道路が67%、その他が18%でした。

(7) 特定測定から

マンションバルコニー・室内等の測定が多く、平均値は18.7ppbでした。

※02年~09年の6月通常測定平均濃度推移

